

令和7年度 教育計画			学校番号 4
松山市立東中学校			
校長名 神野 泰二	学級数 12 (内 特支4)	生徒数 277 (内 特支12)	教職員数 28

校訓「自主・敬愛・創造・練磨」のもと

自ら学び、共に生きる生徒

を育成します

「自信と誇りの東中」 子どもも大人も!

生徒会スローガン Try ～想像を超えていけ～

自ら学ぶ生徒

- 「ひがし学習」の充実
 - ひ ひとりの意見 みんなのものに
 - が 学習課題 みんなで確認
 - し 小集団 みんなで高める
- キャリア教育の推進
 - 生き方をしる (1年生)
 - 生き方をみつめる (2年生)
 - 生き方をひろげる (3年生)
 - 生き方をまなぶ (特別支援学級)

共に燃え、共に生きる生徒

- 生徒が創り、心燃える学校行事
 - 縦と横のつながりによる全校が一体となった体育祭
 - 生徒が主体となって創るひがし祭・合唱コンクール
- 認め合い、高め合う教育の推進
 - よい挨拶・よい返事ができる生徒
 - しなやかでたくましく、心優しい生徒
 - 豊かな感性とコミュ力を持つ生徒
 - 失敗を恐れず、挑戦する生徒

学び続ける教師

- 「人間力」を磨き続ける教師
 - 「実践的指導力」を磨き続ける教師
 - 高い「組織力」を持つ教師集団
- ※時代と共にアップデート

恵まれた教育環境を最大限に生かした学校教育活動

小学校・高等学校・大学・松山市教育研修センターとの強力な連携

人 共 共 共
と に 共 に
人 生 共 に
が 徒 学 働
が 学 方 き
つ を 改 革
な 育 合 推
が て う 進
る る 進 進
場 場 場 場

温かい家庭

守り育てる地域

重 点 目 標	1 「主体的・対話的で深い学び」の実現 ・ 「ひがし学習」による確かな学力の定着・向上と協働的な学びの実践 ・ ユニバーサルデザインの授業と「松山の授業モデル」の実践 ・ 学習指導要領に基づく、適正な評価と生徒一人一人を伸ばす授業づくり ・ 「考え、議論する道徳」の実現に向けた指導方法の工夫 ・ 障がいに応じた教育課程の編成と指導・支援の工夫 ・ 一人一台端末の効果的な活用と個別最適化された学びの実践 2 きめ細かな生徒指導と豊かな心を育む教育活動の充実 ・ 基本的生活習慣の定着＜時を守り、場を清め、礼を正す＞ ・ よい挨拶・よい返事・よい笑顔の励行（マナーアップ運動） ・ 支持的風土のある学級・学年・学校づくり ・ いじめ・不登校の未然防止と早期発見・早期対応 ・ 生徒の自発的活動を促し生徒の活力を生み出す生徒活動の充実 ・ 感動と充実感を得られる教育活動の推進による、豊かな感性やコミュ力の育成 ・ 挑戦する力、へこんでもまた立ち上がる力（レジリエンス）を培う教育の推進 3 生き方を考えるキャリア教育の推進 ・ 将来につながる「総合的な学習の時間」の創造 ・ 3年間を見通した進路学習の充実（キャリアパスポート） ・ 将来と今のウェルビーイングにつながる生き方教育の推進 4 恵まれた教育環境を生かした特色ある教育の実現 ・ 校区の3小学校と力を合わせた四校連携教育の推進 ・ 教育研修センターの研究協力校として、今求められる授業の在り方の研究・実践 ・ 愛媛大学教育学部及び教職大学院からの実習生やアシスタントの効果的活用 ・ 様々な外部人材の積極的な活用による、本校独自の教育活動
管 理 運 営	1 人的管理 ・ 相互信頼を基盤とした温かい風通しの良い職場づくり ・ 心身の健康管理と事故防止の徹底 ・ 危機管理体制の確立と不祥事の根絶 ・ 業務改善等の働き方改革の推進によるワーク・ライフ・バランスの実現 2 物的管理 ・ 安全点検の日常化による潜在的危険箇所の除去と安全確保 ・ 施設、備品等の計画的な整備と学校図書館等の有効利用 ・ 教育の場にふさわしい調和と潤いのある環境づくり 3 事務的管理 ・ 学校事務の共同実施による事務処理の適正化・効率化・平準化 ・ 「報告・連絡・相談」の徹底と会計事務等の厳正な処理 ・ 決裁等の改善による文書事務の整理や個人情報等の適切な管理
本 校 教 育 の 特 色	・ 松山市の真ん中に位置する東中学校の歴史と伝統を継承・発展させ、家庭や地域と連携を図りながら新たな校風の樹立に努める。 ・ 松山市教育研修センターの協力校として、松山の授業モデルの実践やICTの効果的な活用を進め、センターフェスタ等で積極的に授業を公開する。 ・ 様々な教育関係機関が隣接する恵まれた立地環境を生かし、小学校、高等学校、大学、関係機関等と連携して社会に開かれた特色ある学校づくりに努める。